

水本運動の世話を人が苦々しいのススメだった



81.5.8

No. 734

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
(鉄電)二九三五七六・(公衆)四三三二七二〇七

今こそ「水本」デマ運動から、さようなりと袂別し、動労大改革へ！

驚くべき事実が発覚した。

動労「本部」反動分子の「水本」運動なるものが、実は、スパイを通じて警察および公安調査局と密通し、あやつられた全く反動的なデマ運動であった——このたびバクロされたこの具体的な事実の数々を見るにつけ、激しい怒りを抑えることはできない。

わが動労千葉が当初より指摘し、全ての組合員に訴え続けていた主張は全く正しかった。今こそこの権力と一体となつたおぞましい「水本」デマ運動から袂別し、動労大改革へむけ前進しよう。

驚くべき事実が発覚！

あまねく知れわたる「『水本』運動の九州世話人・久我美陽（くがみや）なる人物は福岡県警ならびに九州公安調査局のスパイである。又、「水本運動」を推進する革マルは久我のそうちした素姓を知りながら様々な情報を権力と交換しながらお互に協力行動を行っている」という衝撃的な事実が判明したといわれる。

そのあまねく知れわたる事実は、
(1) 「水本」九州世話人・久我美陽（写真）は、福岡県警ならびに九州公安調査局の明白なスパイである、と
いうこと。

(2) 久我は、福岡県警公安一課・刑事ならびに九州公安調査局・局員らと日常的に電話又は直接会って情報や資料を交換するばかりでなく、権力側からの指示をもつて革マル幹部や「水本」世話人をけしかけたり等の操作を行っている。

(3) 革マル派最高幹部の一人で同派の九州事務所責任者・大谷某、労働戦線担当幹部・浜田某、「水本」運動担当幹部・仮屋薦某は、久我が権力と通じている事を知つていながら、いや知つてゐるが故に、久我との間を「育ての母」「長男・次男」と互いに呼びあって、様々な贈り物の授受、依頼、情報交換、指示の相談等に至るまで、長期間にわたり全面的な密通を続けてきた。「水本」運動を開始する直前まで、同派は、久我の所有するビルの一室を借りて、約二年半「九州支社」を設けていた。

(4) 革マル派は、福岡で発見した「不審な車」なるものについて、久我を通して、県警に調査を依頼し、電話で報告をうけ、お礼をいつていてる。

△会話の例△一八〇年一月末

久我——「私のあの知り合いに手を回して極秘に調べてもらつたらね、二つが商売する人の車で、

仮屋薦——「いつもどうもお手数かけます。それを控えていきます。」

(5) 表看板とは裏はらに他の党派への襲撃をくり返えしそれを支持する「水本」運動という内実に疑問を感じ動搖し脱落した「水本」九州世話人・福教大A教授に対し、久我を媒介に県警公安の指示をとりつけながら、どう喝したり等の対策。他の多くの動搖している文化人・世話人等に対しても名前を挙げて同様の対策

をとつていた。

(6) 他にも、八〇年一月三〇日、後続の車におびえて博多駅の精算所に逃げこんだ小平が、スパイ久我に頼んで警察の保護を願い出た事、その内部いきさつを伝える久我・仮屋薦の会話。そしてそれを公安調査局に報告している久我・廣瀬の会話。

等々、という実におぞましい権力密着ぶりである。

今こそ動労は「水本」デマ運動から手を引くべきだ！

「三里塚敵対」「貨物安定宣言」と共に、「水本」デマ運動もろちこみに反対し、一貫して闘つてきた、わが動労千葉の主張と路線が正しかつたことは、この一端の事実をもつても明白である。

にもかかわらず、「本部」反動分子は、この重大事実を必死になつてインペイし、組合員の眼をふさぎ口を封じて、今日に至るも数億にのぼる組合費を湯水のように注ぎこんで、なお「水本」＝反ファシシヨ統一戦線なる「運動」に身を入れこんでいる。しかし全国で起き起つてゐる疑問や不信はもはや抑える事はできない。地本ぐるみ支部ぐるみの批判の声がわき起つてゐる所も全国に多くある。この明白な事実（もしウソであるといふなら「動力車新聞」で事実を公表し反論するべきであろう）を、一切組合員にかくし、まだこれからもこのようなデマ運動を続けていくといふのだろうか。

5月2日、佐倉にやつて来た東北地評青年部書記長・坂本某は、組合員から、この生々しい事実をつきつけられて答えることもできず、逆に「水本運動なんか知らない。動労には関係ない事だ」と言いのがれるしまつであった。だが、こんな無責任で反動的な対応でするものではない。

全ての組合員の皆さん。今こそ権力・当局と一体となつて動労の戦闘的伝統を喰いつぶしつアツシヨ的組合支配にきゆうきゆうとしている「本部」反動分子もろとも「水本」デマ運動を動労内から放逐し、動労大改革＝日本労働運動の戦闘的再生にむけ前進していくことを

久我美陽（くがみや）（51才）
「水本事件の真相を究明する会」
岡崎警察一課、九州公安調査局
とひんぱんに連絡をとっている明白なスパイ。

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！